

平成30年度 ご意見・ご要望のご報告

高円寺りとりぱんきんず

行事後のアンケート・何でもBOXにいただいたご意見とご要望に対して園だよりでなどで対応をさせていただきました。

また、今年度は第三者評価の受審をしました
保護者の皆さまからいただいたアンケート、評価機構からのアドバイスをお聞きして園の振り返りをおこないました。

第三者委員への報告 2018年3月26日実施

何でもBOXに保護者の方からいただいたご意見

6月園だより掲載

〔ご意見〕

（個人名割愛）先生ですが、お迎えの時、事ムでの対応の時など無表情で冷たい対応が多くとても不快に感じる時があります。入園前から家族で感じていた事なので、今後ものこともあるので意見させて頂きました。子どもと接しているところをちゃんと見ていないので分かりかねるところもありますが、せめて子どもたちの前では笑顔でいただけることを願います。

（園だよりにて回答）

ご意見ありがとうございました。
いただいた内容は本人にも伝えて子ども達・保護者の皆さまと信頼関係を結んでいけるようにどのようにしていくかを話し合いました。園としても思いやりのある保育を目指していますので、誠実な対応を心がけていきます。今後ともよろしく願いいたします。

8月園だよりに掲載

〔ご意見〕

園からの連絡方法についての要望

いつも子どもたちのことを考えた保育をありがとうございます。ブログや日々の子どもの帰ってからの言動から、保育園を楽しんでいることが伝わってきてこちらでも嬉しく思っています。

さて、今日は持ち物や連絡事項について、園からの伝達の仕方についてお願いがあり、この要望書を記載させていただきました。

こちらで把握している限りでは、連絡方法として以下があるかと思っています。

- ・毎月の園だより
- ・個別ファイルに入れていただいているお手紙
- ・入口ドアや各部屋のロッカー周りの掲示
- ・先生からの口頭での連絡

これらについて、伝達方法の統一（できれば必ず紙での配付、つまり園だよりかファイルに入れたお手紙）をお願いできないでしょうか。

理由としては以下があります。

- ・いろいろな伝達チャンネルで情報が入ってくるため、どれを気にしていればいいのかよくわからない。
- ・掲示箇所が複数あり、予想外の場所に貼られていて気がつかないことがある。
- ・口頭でのみ連絡していたことがあり、その連絡を忘れられてしまったため、準備ができなかった。

また、園だよりも、持ち物や連絡事項がいろいろなページにバラバラに書かれており、把握が難しいので、できれば一カ所にまとめて記載いただけるとありがたいです。普段送りが母で掲示板の確認をしている時間がなく、迎えの父親が気付かなかったり、共有を忘れてたり、という家庭内のコミュニケーションミスの問題もあると思うのですが、できればご配慮いただくと幸いです。

暑い日が続いていますが、先生方もお身体に気をつけてお過ごしください。

今後ともよろしく願いいたします。

（園だよりにて回答）

いつも園運営にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

いただいた内容につきまして各クラスとも話し合い、園だよりに載せる持ち物等の情報にできる限り変更がないように努め、園だよりの見やすさも考えて作成していきます。持ち物等の変更時やお願い、お知らせがあるときには保護者の皆さまに伝わりやすい方法でお知らせ致します。

また、インフォメーションコーナーには子ども達の日頃の様子や区からのお知らせ等も掲示しておりますので、こちらをご確認いただければと思います。

貴重なご意見ありがとうございました。

10月園だよりに掲載

〔ご意見〕

メリッサ、2歳児はランチルームに裸足で食べに行くようですが、あえて裸足にしているのでしょうか？お部屋を出て周りが靴を履いている場所を裸足で通らせ裸足で過ごさせていることに疑問を感じます。

子供がトイレに行きたがった場合そのまま裸足で行かせてしまっているのでしょうか？もしそうだとしたら不衛生ですよね？

（園だよりにて回答）

法人内では2歳児で上靴を履いている園もありますが、高円寺りとするぱんぷきんずでは園内で過ごす0,1,2歳児は同じ室内で過ごしているため裸足で過ごしています。そのため園内は素足でも歩けるように日々掃除をして消毒もして衛生面に配慮しています。またトイレも部屋と同じくらい衛生面に配慮しております。

子どもの足は近年、裸足で歩く機会が減っていることなどから土踏まずが平らになってきている子や足の指が地面につかない浮き指の子が増えているとも言われています。

足の指を意識して使うことを目的としてさくらんぼリズムやぱんぷきんPUMPなどのリトミックを取り入れたり、スポーツ教室を通して足腰の成長も促しています。

上靴を履いている子も同様に活動によっては裸足で過ごす機会を設けていますが、就学に向けての取り組みとしてもマジョラムクラスで生活するようになると上靴を履いて過ごしています。

〔ご意見〕

先生方の入れ替わりが激しい事に私たち保護者は不安を感じています。

退職される方が多い原因はなんなのでしょう？

今後もこの状態が続くのかな？

子供達も先生方になれてきた頃なので心配です。

（園だよりにて回答）

職員の退職でご心配をおかけし申し訳ありません。

園では、正規職員、非常勤職員、契約職員と雇用をしており、体調を崩してしまい退職を余儀なくされた職員もいますが、家庭の事情や契約期間の満了により退職した職員もいます。

特に新設園を立ち上げた一年は、職員にかなりの負担がかかるのも事実です。園としましても、職員の負担をなるべく軽減できるように休息を取るようしておりますし、中途職員採用も行っております。

そのため平日休みや休暇をいただくことがありますが、リフレッシュして仕事に従事してもらいたいと思っております。

〔ご意見〕

この園は男の先生が多いみたいなのですが、女の子への接し方が必要以上に触りすぎではないかなと感じています。女の子に限らずベタベタと触りすぎでは・・・と思います。差別をしているわけではないのですが、最近やたらと事件が多いのでやはりこちらは気にしてしまいます。

（園だよりにて回答）

法人として家庭にお父さん・お母さんがいて、社会に男性・女性がいるように子ども達の生活をする社会でも男性・女性保育士がいることはとても重要であると考えています。また年齢に関しても幅広く配置しておりますので、子どもたちにとっては時にはお兄さん、お姉さん、時にはお父さん、お母さん、そして、時にはおじいちゃん、おばあちゃんとしての役割を果たしています。

男性保育士については、法人内で男性保育士研修を年に数回おこない、子どもとのかかわりについて遊び全般・社会情勢などを学ぶ機会を設け、意識の向上を図っています。

しかし、現場の中で全くそのような気持ちがなくても、誤解を招いてしまうような態度があると、職員自身個人的にも多大なる不利益を被ることになります。場合によってはその職員の一生をも棒にふるってしまうことにもなりかねませんので、誤解を招かないようにしていくことはとても重要です。もしそのような行動が見受けられた場合には、率直にご指摘いただければと思います。園長や主任も真摯に受け止め、指導をしていく所存です。

そうすることが子どもたちにとっても、保護者の皆様にとっても、そして職員自身にとっても重要なことですので、何卒よろしくご意見申し上げます。

以上、いただいたご意見を参考に今後も保育・運営がより良くなるように取り組んでいきます。